

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 3 No 11

28号

平成7年11月 1日

今年の喘息

院長

今年、例年にない喘息の当たり年です。喘息のお子さんを持つお母さんの心配は当然ですが、他のお母さんも喘息の子の点滴の姿を見ることも多いはず。

喘息を持っている子が重症になるだけでなく、発作を起こしたことの無い子まで、喘息になっています。そして、喘息でもないのに(?)せきが持続して、なかなか止らない子もいっぱいいます。一体、何故なのでしょう。

もちろん、当院の周りだけのことではありません。先日、入院した子を見に行った時、市立病院の中川先生(小児科部長)も「多い時には、一晩に7~8人も入院する」と言っていました。もちろん仙台市内全体で、同じ状態のようです。でも誰に聞いても、原因はわかりません。

一体原因は、何なのでしょう?喘息は、テレビのCMでもわかるように、多くは、ダニ、ハウスダストを吸入することによって起こります。今年、ダニやハウスダストが、特別多いのでしょうか。他にも喘息を起こす要因は、たくさんあります。ひとつは季節性です。元々喘息は、春と秋に多いことは知られています。でも今年の秋に、何か変わった事があるのでしょうか。9月の中旬に、超大型の台風が、日本に上陸したのを覚えていますか。ちょうどその頃から、喘息が目立ち初めました。もちろん季節だけでなく、天候も喘息には大きな影響を及ぼしますが、ずっと台風が居座っているわけでもありません。精神的なストレスも喘息の要因にはなりますが、みんなそろってストレスが増えたとは考えられません。一体何なのでしょう。

喘息の発作のようにゼーゼーしている子ども達を観察していると、どうも他の家族も、せきや鼻がでていることが多いように見受けられます。喘息の原因のひとつに、細菌やマイコプラズマやウイルス感染が原因となって、起こるものもあります。先日診療中にゼーゼーする子のお母さんに「喘息って、うつりますか」と聞かれました。案外これって核心をついているのかなと、最近思うようになりました。

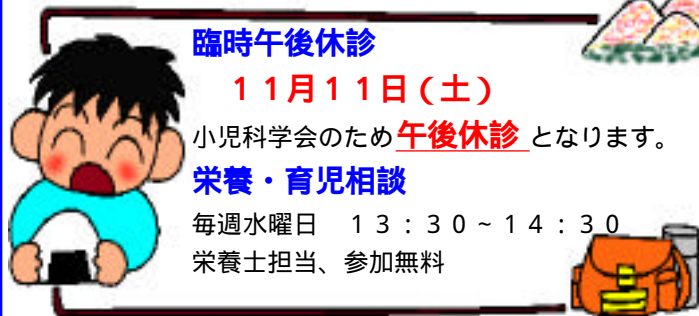
臨時午後休診

11月11日(土)

小児科学会のため午後休診となります。

栄養・育児相談

毎週水曜日 13:30~14:30
栄養士担当、参加無料



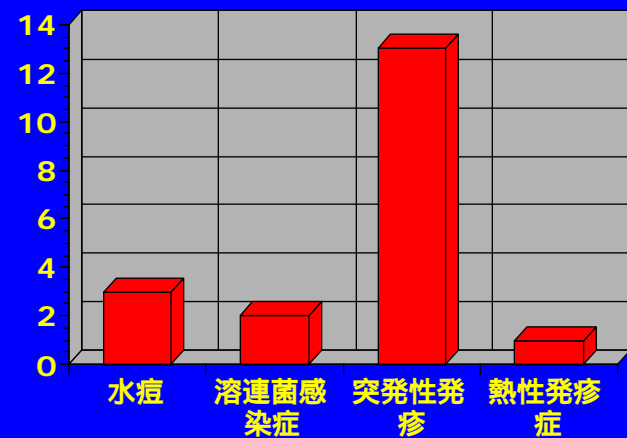
した。どうも、喘息の状態を引き起こしやすいウイルスが原因になっているかも知れません。

喘息の怖さを、この季節に知ったお母さんも多いはず。喘息の重症度も様々です。せきが少し目だつて聴診器で気管支の音が聞こえる程度から、一晩中横にもなれず体を起こして苦しんでいる子まで様々です。喘息が軽いうちは、重くなることは想像できません。気管支の音が聞こえるときに「薬がなくなる前に、連れてきなさい」と言っても、見掛け上、せきが治まると連れてこなくなってしまう。また来て欲しいから、言っているのではありません。喘息は、かぜとは違います。かぜは、症状が軽くなれば自然に治ってしまいます。喘息の時は、薬で気管支の変化が、押さえられているだけのこともあるのです。勝手に薬をやめて、喘息を繰り返す子のお母さんは、きっと点滴や入院を試みないと、本当の怖さはわからないでしょう。

喘息は、怖い病気です。薬や吸入の指示を守って、子どもを苦しみから救う方法を、一緒に考えていきましょう。



10月の感染症の集計



先月も、流行というほどの病気はありません。何度も書いているように、喘息がおお流行りです。ゼーゼーしたことのあるお子さんは注意したいものです。

読者の広場

今月も投書有難うございます、早速自転車のならべ方や、ベビーカーの置き方について考えてみます。投書箱は、もう一つ下駄箱の上にでも置きます。遠慮なく何でもお書きください。今度は、書きにくいことも入れやすくなるでしょう。



いつもお世話になっています。

投書を増加させるにはどうしたら...と考えたのですが、まず投書箱を玄関に移してみてもどうでしょう。電話のとなり、スリッパの上など。今の場所ではみんなの目の前で入れなければならないので、かなりプレッシャーがありますから。

自転車の止め方の提案です。予防接種時にはとても止めるのが大変です。今は皆さん縦方向に止めていますが、それでは一番奥になったときに出すのが大変。横に止めると台数も多く置けるし、出すのも楽になります。あとベビーカーも折りたたんでおくのとたの人の迷惑にもならないと思います。

P.S うちの3歳の娘は看護婦さんの大ファンで、自分も将来看護婦さんになると言っています。

昌子

ところで、ちょっと事件が起きてしまいました。当院受診中に、ベビーカーが盗難にあってしまいました。投書にあったように、置き場所を考えます。皆さんも、注意をお願いします。

ところで、話は違いますが、当院で働きたい看護婦さんはいませんか?二人目がなかなか定着しません。心当たりがあれば、お願いします。

SODについての問い合わせの投書がありました。SODとは、病気や老化の原因とされる活性酸素を消去する酵素です。医学的には、効果の評価は充分ではありません。同じように働く抗酸化物質には、カロチンやビタミンEがあり、効果があるといわれています。

香凛のおばさん、投書有難うございました。

ポリオ予防接種のお知らせ

今月ポリオの予防接種があります。該当するお子さんは、忘れず受けましょう。

第1回 平成7年1月1日~6月30日生まれの児

第2回 4月に1回目の投与を受けた児

その他 投与を延期していた90ヶ月までの児

投与対象者地区別接種日上の表は一部です。詳しくは、お聞きください。都合の悪い場合は、接種場所の変更が可能です。

院長は、11月16日が接種の担当日です。都合のつく方は、当日おいで下さい。青葉区以外の方でも結構です。会場を待っています。

保健所別	実施月日	曜日	実施区域	会場
青葉保健所	11月 7日	火	中江	青葉保健所
	9日	木	台原	青葉区役所
	10日	金	旭ヶ丘	青葉区役所
	14日	火	上杉	青葉保健所
	16日	木	小松島	青葉区役所
宮城野保健所	21日	火	北六	青葉保健所
	14日	火	鶴ヶ谷	鶴ヶ谷市民センター
	15日	水	燕沢	宮城野区役所
	16日	木	東仙台、新田	宮城野区役所
	17日	金	幸町、幸町南、栢江	宮城野区役所
泉保健所	22日	水	原町	宮城野区役所
	10日	金	黒松	泉区役所
	13日	月	南光台	泉区役所

病気ひとくち知識

マイコプラズマ肺炎

原因は、マイコプラズマ(ウイルスと細菌の中間の病原体)で、潜伏期は、2~3週間とされ飛沫で感染する。4年毎に流行期が見られるが、一定でないことが多い。年長児に見られ、5~10歳に好発する。症状は、咳嗽が100%見られ、ほとんどで発熱が見られる。咳嗽は、高度のことが多く、他に頭痛、全身倦怠、発疹などが見られる。その他中耳炎や胸水貯留、中枢神経障害(髄膜炎、脳炎等)等が見られることがある。聴診では所見がないことが多く、レントゲンで陰影が見られる。一般的な抗生物質では、効果がなく、レントゲンで診断されることが多い。確定診断は、血液検査のマイコプラズマ抗体価の上昇や寒冷凝集反応で行う。治療はマクロライド系の抗生剤による。予防接種はない。最近、しつこい咳の原因のひとつとして考えられている。

勉強会のお知らせ

喘息が多く、苦労しているお母さんも多いはず。当院では、お母さんに対して

病気の勉強会を計画しています。第1回は、**喘息**の予定です。病気の原因、治療や予防法などについて勉強しましょう。何人集まるか不安です。参加の人数を確保してから都合に合わせて開催したいと思っています。参加希望の方は、投書箱までお願いします。他にも聞きたい話のリクエストがあれば、どうぞ。

編集後記

朝夕の寒さが、身にしみます。最近また、混雑してきました。お待たせして、申し訳ありません。風邪が、流行りだしそうです。次の人のことを考えて、受診しましょう。こちらも、努力していきます。



目次に戻る

前の号

次の号